## 属人区長のメッセー ジ(2019年8月10 日)

オカリス神父は旅先のカナダ からメッセージを送り新りまり。 その中で、個人的祈りの 特別に丁寧に実践する祈う ますと共に、私たちの祈さ を絶えず刷新しています シ聖霊に願っています

2019/08/10

愛するみなさんへ。イエスが私の子 どもたちを守ってくださいますよう に!

「気を落とさずに絶えず祈らなければならない」 (ルカ18・1) ことについて、いったい幾度、黙想してきたことでしょう。

使徒たちが、イエスに祈り方を教え てくださいと頼んだとき、主は、 「祈るときには、こう言いなさい。 『父よ、…』」 (ルカ11・2) と、 お答えになりました。イエスご自 身、御父に向かって祈りを始められ ました。御父をたたえ感謝を捧げた 祈り(マタイ11・25-26. ヨハネ 11・41参照)。最後の晩さんでの祈 り(ヨハネ17・5参照)。ゲッセマ ネでの祈り(ルカ22・42参照)。十 字架の上での祈り (ルカ23・34およ び46参照)。聖ホセマリアは皆のた めに、「神の子にふさわしい祈り」 を願っていました1。単純かつ誠実

に、そして、全能の愛を信頼して主と一致するなら、主によって、主において、御父にいたることができるでしょう((ヨハネ14・6参照)。

日々、祈りの生活を送るならば、良い時にも悪い時にも、私たちを最わてくださる御方に伴われるとになります。イエス・キ里望によって、新しいで見いが開かれ、物事をおしいで見いができる。したのではお書きになりました。「良く分かりましたね。するための私たちの唯一の手段、それが祈りです。

私たちの祈り方を刷新し続けてくださるよう、特に今、聖霊に願います。聖霊が先に働きかけてくださるのです。「生きておられる真の神は一人ひとりの人間を祈りによる神秘的な出会いへと飽くことなく招いておられます<sup>3</sup>。

アメリカとカナダを旅している私に、続けて同伴してください。霊的な実りは、皆さん一人ひとりの祈りにもかかっているのですから。

愛情をこめて祝福を送ります。

あなたがたのパドレ

フェルナンド

バンクーバー、2019年8月10日

- 1『神の友』243。
- 2 手紙1967年3月19日、149。
- <u>3</u> 『カトリック教会のカテキズム』 2567。

## 日本語訳ダウンロード(PDF形式)

<u>原稿スペイン語ダウンロード(PDF</u> 形式)

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkucho-messeji-2019-8/(2025/12/19)